

平成25年度 第3回生涯学習センター運営審議会 会議録

- 1 開催日時 平成26年3月17日（月） 9時30分～11時30分
- 2 開催場所 14A会議室
- 3 出席委員 17名
増渕委員長，大矢副委員長，竹内委員，伊藤委員，橋本委員，中山委員，宮本委員，吉田委員，野崎委員，宇賀神(源泉)委員，坂本委員，赤坂委員，長谷川委員，森野委員，久保井委員，岸委員，宇賀神(光夫)委員
- 4 会議の公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 議 事
 - (1) 報告事項
 - ① 平成26年宇都宮市成人式の実施状況について
 - ② 「地域かがやきプロジェクト」の実施状況等について
 - (2) 協議事項
 - ① 平成26年度生涯学習センター事業計画（案）について
 - ② 生涯学習コーディネーター制度の見直しについて
 - (3) その他
 - ① 平成25年度人材かがやきセンター主催講座の実施状況等について
 - ② 平成25年度宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況等について

7 発言の要旨

増渕委員長	委員の皆様には円滑な議事進行にご協力をお願いするとともに、ご自由に ご意見をお寄せいただければと思います。 それでは1番目、議事、報告事項「平成26年宇都宮市成人式の実施状況 について」、事務局からご説明をよろしく申し上げます。
事務局	【資料について説明】
増渕委員長	ありがとうございました。委員の皆様には、成人式にご出席いただいた 方もいると思いますが、今の説明に対して、何かご意見ご質問がございま したらよろしくお願いいたします。では、伊藤委員。
伊藤委員	2点お伺いします。別紙1の表の中の出席率の項目なのですが、中学校 区で旭中と陽東中、これが50パーセント前後ということで、出席率が低

いように見受けられますが、何か原因とか理由というのは分析しているのでしょうか。また、出席率が100パーセントを越えるところもあるようですが、これについて分析がありましたらお願いします。

増渕委員長

ありがとうございました。出席者数の増減についてのご質問でございました。事務局の方でご説明いただければと思います。よろしくお願いします。

事務局

ご質問いただきました件ですが、まず、該当者数については、「住民登録がある方」の数字と、事前に宇都宮市の成人式に出席したいという「市外在住の申し出のあった方」、そして、「当日出席という形で成人式に出席された市外の方」が含まれております。

ご質問の出席率が低い中学校区につきましては、地域的に中心部や陽東地区などは、住民登録の数字の中に宇都宮大学の大学生が含まれる等の理由から、市外出身者である新成人が在住していると思われま。このようなことから、該当者数に対して、当日出席する新成人が少ないというような状況が出ております。

また、出席率が100パーセントを越えているような中学校区の会場については、私立中学校を卒業した新成人の参加会場となっていることから、市内の他の中学校区に住所がある方が出席することから、出席率が100パーセントを越えるというような状況になっております。

増渕委員長

ありがとうございました。大学生の住民登録や、他の市から参加される方など、地区によっていろいろ状況が異なるようです。

事務局

補足を1点させていただきます。旭中学校の卒業生数でいきますと、概ね150名程度で推移しております。こちらの該当者数は、264名となっておりますので、旭中学校の卒業生ではない新成人が地域にたくさん住んでいるという状況です。

また、陽東中学校では、卒業生数は概ね260名程度となっておりますが、該当者数415名であり、宇都宮大学の大学生が多い状況であると分析しております。

増渕委員長

ありがとうございました。それ以外に。では、竹内委員。

竹内委員

会場の手配大変だったと思います。今回、明保野体育館やとちぎ健康の森で実施した成人式において、新成人の反応というか、印象はどうだったのでしょうか。

また、経費的に安くできたのか、あるいは高くなったのか、他のホテル等と変わらなかったのか、わかりましたら参考にお聞きしたいと思います。

増渚委員長

では、事務局からご説明をお願いします。

事務局

まず今回、結婚式場アピアが急遽閉鎖したということで、そちらの対応にあたり、事務局では結婚式場・ホテル等と遜色のない成人式をやろうということで調整をしました。式の開催にあたりましては、丸テーブルに白布を敷くことや音響設備の準備など、ホテルと同等の準備をしてみました。各新成人等のアンケート結果につきましては、非常に好評な結果をいただいております。なお、経費等につきましては、土足で入場するための体育館の床の養生にかかる経費が非常に高い状況でした。

また、ホテル等と違って、体育館で成人式を実施した場合、専門のスタッフがいないことから、運営スタッフの手配・確保が非常に大変でありました。このようなことから、総合的に経費の方を試算しますと、ホテル等の会場を使用した方が安いという状況となっております。

現在、平成27年1月の成人式の会場につきまして調整をしているところであります。会場につきましては、市内のホテル・結婚式場で全中学校区が実施できる見込みが立っておりますので、会場が決定次第、広報紙、ホームページ等を通じまして、周知してまいります。

増渚委員長

ありがとうございました。では他に。宇賀神委員。

宇賀神委員

私は、とちぎ健康の森に出席させていただきましたが、準備は大変だったと思います。新成人は非常に活発で、いろいろな動きをしていましたが、その後のアンケート結果はどうでしょうか。

増渚委員長

事務局から、ご説明をお願いします。

事務局

アンケート結果についてですが、新成人と、実施委員それぞれを対象にアンケートをとっております。

まず、ホテル・結婚式場で実施したいか、もしくは中学校の体育館等を使って実施したいかというような、会場のアンケートをとっております。結果ですが、新成人の77.7%、約8割の方がホテル・結婚式場を希望している状況であります。

この結果につきましては、明保野体育館、とちぎ健康の森の各新成人につきましても概ね同様の結果となっております。実施委員のアンケート結果につきましても7割の方がホテル・結婚式場が良いというような結果が出ております。

事務局

北生涯学習センターよりご説明いたします。星が丘中学校区と宝木中学校区を「とちぎ健康の森」で実施しました。

今回の会場では、式典と地域交流事業を別の部屋でやることになりましたので、移動の時間が若干費やされましたが、地域の皆様方のご協力により誘導するなど、無事に式を終えることができました。

増渕委員長

ありがとうございました。それ以外に。では橋本委員。

橋本委員

私は、明保野体育館の宮の原中学校区の成人式に出席させていただいたのですが、とてもよかったですと思います。体育館と最初に伺った時に、寒いのではないかと思いますでしたが、暖房が温かく大丈夫でした。

今年の新成人は前回と違って、ショールを自発的にお取りになったようです。今までは係の人が、式典だからショールは取ってねと案内していたようですが、今年は何も言わなかったそうです。会場は変わりましたが、今年は良かったなと思いました。

増渕委員長

ありがとうございました。事務局の方から、この審議会の委員の方々に、何かご要望などはありますか。来年度に向けてでも結構なのですが、何かありましたら、こういう機会です。

事務局

ありがとうございます。今回、一部、体育館等の会場で実施となりまして、体育館での実施はどうなんだろう、うちの地域も体育館でやってみたらどうなんだろう、ということを検討される地域もあるかと思います。

今回、体育館で実施しまして、特に新成人の親御さんから、体育館で本当に大丈夫なのか、という心配される意見がたくさんありました。地域をあげて、地域の体育館等を使って実施する成人式というのは、大変すばらしいことだと思いますが、体育館等で実施する場合には、保護者の御理解など、事前に十分な話し合いが必要だと感じたところです。

現在、平成27年1月の成人式につきましては、ホテル・結婚式場等で会場の調整をさせていただいております。もし、体育館等を使用する場合には、各地域と、十分に話し合いをさせていただき、平成28年1月の会場について検討ができる状況です。地域において体育館使用の話がある場合には、委員の皆様からの情報提供について、お力添えをいただければと思います。よろしく願いいたします。以上です。

増渕委員長

ありがとうございました。毎年、成人式では、新成人が壇上を占拠するなどの非常にハレンチなことが起こって、普段は大人しくなっていると言われる子どもたちも、時には羽目を外すこともあるようですが、宇都宮市はそういったこともなく、とても厳粛に行われたと聞いております。

一番目の報告事項は、以上でよろしいでしょうか。ありがとうございました。

それでは次に、報告事項②でございますが、「地域かがやきプロジェクト

ト」の実施状況等について」、事務局からご説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

増渚委員長

ありがとうございました。今、事務局からご説明をいただきましたが、委員の皆さん、ご意見・ご質問等がありましたら、よろしく願いいたします。

地域の活動団体と連携しながらやってきているものが増えているということでございます。何かご意見はございませんか。では竹内委員、よろしく願いいたします。

竹内委員

確認をさせていただきたいのですが、この「地域かがやきプロジェクト」は、この後の「平成26年度の生涯学習センター事業計画」の説明の表の中の重点項目④、「地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進」、この中に入るような事業ということによって捉えてよろしいでしょうか。

増渚委員長

事務局の方でいかがでしょうか。

事務局

ありがとうございます。こちらの地域かがやきプロジェクト事業につきましては、突発的な課題や、急遽、地域団体等と一緒に実施する事業などに対応できるものになります。

目的につきましては、地域のまちづくりや、地域課題への対応ということで、重点項目④の目的と同じになります。よろしく願いいたします。

増渚委員長

今年度の別紙2にあるような実施状況ですが、北生涯学習センターより、何か一言この実施についてお話をいただければと思います。よろしく願いいたします。

事務局

「災害ボランティア養成講座」ですが、これは細谷地域のまちづくり協議会が主となって、実施した事業ですが、毎年、地域で防災訓練をやっています。災害時にどのように対応したら良いかなど、西消防署の分署の方を講師として勉強会を実施したものでございます。

増渚委員長

58名という参加者ですけれども、皆さんの印象はいかがでしたか。

事務局

この地域は、東日本大震災の前から、特に防災関係について力を入れている地区でありまして、近年は一段と地域の方々の盛り上がりがあります。

そういったことから、何かあった時には、自分たちで何が出来るのかということに対して、一人ひとりが積極的に参加している状況であります。

増渚委員長	<p>ありがとうございました。その他に企業との連携事業がありますが、企業と連携することについて、課題のようなものがあれば、ご説明いただければと思います。何か、委員からアイデア等が出るかもしれませんので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>企業との連携ですが、親学出前講座のメニューの中で、企業のご協力をいただいて、講座の事業として協力して実施している状況があります。</p> <p>今回の清原の「企業体験教室」につきましては、他の生涯学習センターでも取り入れておまして、引き続き翌年度以降も継続して、こういった日本有数の企業と連携した実績も踏まえて、いろんな企業と連携を深めて事業を展開できればと考えております。</p>
事務局	<p>補足になりますが、企業との連携につきましては、企業は各地域における住民や地域団体、学校などと同様に、まちを構成する一員であると認識しております。</p> <p>こういった中で、さまざまな分野で企業にもまちづくりに参加をしていただきたいと考えております。しかしながら、その地域を構成する一員として、まちづくりに連携して取り組むというのが非常に課題でもあります。</p> <p>地域によっては、成功例もありますので、いろいろな企業と連携を図り、まちづくりに貢献もしていただける、そのような仕組みを構築できればと思っております。</p>
増渚委員長	<p>ありがとうございました。委員の方々からご意見はございますか。それでは、今後、企業との連携事業等についても委員の方々のご協力やアイデアがございましたら事務局にお伝えいただければと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、ここから協議事項に入ります。①「平成26年度生涯学習センター事業計画（案）について」になります。事務局からご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料について説明】</p>
増渚委員長	<p>ありがとうございました。それでは、ご意見を伺う前に、本日出席の生涯学習センター所長から、事業計画について一言ずつお話をいただければと思います。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>【生涯学習センター所長より事業説明】</p>
増渚委員長	<p>ありがとうございました。ただ今、本日出席の各生涯学習センター所長から、平成26年度の事業計画（案）についてのご説明をいただきました。</p>

委員の方々からご意見・ご質問等がございましたら、お願いします。
では岸委員、お願いいたします。

岸委員

第1回の審議会の時に、振り込め詐欺について、防止につながるような講座を設けていただけないかと質問しましたが、今の生涯学習センター所長のご説明を伺いますと、いくつかのセンターにおいて、そのような講座が予定されているようです。

私の調べたところ、振り込め詐欺などの昨年の被害額は、487億円、本県が約12億円で、全国で10番目の被害だったようです。最近の振り込め詐欺は組織ぐるみによる犯罪なので、末端が逮捕されても解決できないようです。

先日の自治会回覧でも特殊詐欺事件が多発していると出ておりました。平成25年中は、宇都宮市内で73件。平成24年は14件で約5.2倍に増えているようです。被害額は4億8千万円ということで、県内の被害額の約40パーセントが宇都宮市における被害です。

このように被害額が大きいことから、これを少なくするためには、市の組織が横断的に対策を考えなければいけないと思っております。自治会や民生委員、消費生活センター、広報うつのみや等、横断的な組織体制で対応していただきたいと思えます。以上です。

増渚委員長

ありがとうございました。今のご意見ですが、以前の審議会でも一つの大きな話題になりました。何か事務局からご説明はありますか。

事務局

振り込め詐欺などの問題につきましては、生活安心課や消費生活センターが中心となりまして、各生涯学習センターも連携しながら、このような問題に対する学習提供に取り組んでいるところであります。

増渚委員長

ありがとうございました。それでは、他にご意見ございますか。

坂本委員

先日、市の人事異動があったわけですが、生涯学習センター所長も異動になる場所があると思います。これからも生涯学習センターの方たちにおいては、各事業について積極的に取りまとめなり、実施していただきたいと思えます。それによって地区ごとの事業も成功すると思っておりますので、異動になる方については、引き継ぎを十分をお願いしたいと思えます。

増渚委員長

ありがとうございました。異動に伴う対応を徹底していただきたいということですので、よろしくお願いいたします。

大矢委員

先程、雀宮地区の概要説明のところ、オピニオンリーダー会という名

前があがってきました。私も過去さまざまな家庭教育の講座等で大変お世話になったことがございます。

現在の宇都宮市内におけるオピニオンリーダー会の運営状況と申しますか、何名くらいの方が活動されていて、地区に大体どのくらい分布しているかということが、もしお分かりであれば教えていただきたいと思います。

子どもの心情などを寸劇にして、「子どもはこういう時に、このように思っているんだよ」など、分かりやすく、我々の子どもが小さかったころに説明していただいた記憶があるものなので、今後、活動できるのであればと思ひまして、質問いたしました。

事務局

オピニオンリーダー会についてですが、現在会員が27名と伺っております。県の養成講座を受けられた方で組織されている団体でありまして、いくつかの地域で、オピニオンリーダーの方に講師をお願いして事業を実施しております。

総会などでも事業内容についてお聞きしているのですが、オピニオンリーダー会は宝木地区で「西が岡ひろば」という名称で活動を展開しております。

増渕委員長

ありがとうございました。それ以外にご意見・ご質問はございますか。では伊藤委員、よろしくお願いいたします。

伊藤委員

今回の事業計画（案）には、人材かがやきセンターの講座は含まれていないという解釈でよろしいでしょうか。

また、18の生涯学習センターの事業計画の表を見て感じるのが、上河内・河内の生涯学習センターにおける成人教育に関する講座数が多いということです。7講座を計画するという事は、企画・検討する職員や、生涯学習指導員の数など、他のセンターと違いがあるのでしょうか。

増渕委員長

では、事務局から説明をお願いします。

事務局

まず、上河内・河内生涯学習センターを除いた、生涯学習センターにつきましては、まちづくり部門の組織が一緒になっております。講座の運営と合わせて、地域のまちづくり業務も一緒に行っている状況です。

一方、上河内・河内生涯学習センターにつきましては、単独の生涯学習センターであります。つまり、生涯学習に関する業務を専門にやっているセンターというところが、大きな差となります。

もう一つは、それぞれのセンターがそれぞれの地域の実情に応じて事業を展開している中で、成人教育に関する講座が結果として多くなっていると思っております。

増渚委員長	<p>講座については、それぞれのセンターの地域の事情があるかと思ひます。それでは、この議題は協議事項となりますので、ご承認をいただくということによろしいでしょうか。</p>
全委員	異議なし
増渚委員長	<p>ありがとうございます。 それでは、協議事項②「生涯学習コーディネーター制度の見直しについて」に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	【資料について説明】
増渚委員長	<p>ありがとうございました。今の事務局の説明を聞きますと、これまで3回のような制度の整備・改定というものを行ってきたが、さらに今後、より良いコーディネーター制度を創出することについて、これから検討していきたいということでした。</p> <p>課題等については、資料の中でご説明をいただきましたが、プラス面もあれば、やはり見えてきた問題があるようです。この制度の見直しについては、今後、十分に関係各位と話し合いをしながら詰めていき、10月には当審議会に付議したいという説明でした。</p> <p>この方向で見直しを進めていくことについて、皆さんの了承がいただけるかどうかということをお聞きしたいと思います。内容については具体的な内容がまだ出ておりませんので、これから検討いただくということになると思ひますが、何かご意見等、あるいはご質問があったらお願いします。では、伊藤委員お願いします。</p>
伊藤委員	<p>コーディネーター制度については、各生涯学習センター所長と生涯学習課が、改めて、コーディネーターって何かということをもう一度考えるべきだと思います。</p> <p>私は、コーディネーターというのは、これまでは生涯学習センターで生涯学習指導員の方と職員でいろいろな講座を企画していたが、それではマンネリ化してしまうので、市民のボランティアの方の知識や人脈などを活用しようというものではないかと思ひます。そうして、講座の企画に参入してもらうものではないかと私は思っております。</p> <p>要するに、うまく指導・育成してコーディネーターというボランティアの知識を取り入れて、講座の企画に生かしていただきたい。東生涯学習センターでは、伝統ある講座の一つをやめて、コーディネーターが講座を展開しております。</p> <p>コーディネーターは、80数名いるわけですから、養成講座の時にも役割などを明確に示したらどうでしょうか。ボランティアですから、本人の</p>

希望なども加味した上で、人員配置をして、必要とされるセンターに行つて参画していただき、そしてコーディネーターが手を貸すという形にしていったら良いと思います。

この制度は市民協働ということにもつながりますし、人材育成にもつながるのではないかと考えております。

増渕委員長

ありがとうございます。実際に活動されているお立場から感じていることをお伝えいただきました。

活動の内容はボランティアという表現ですが、ボランティア制度をコーディネーター制度に変えたということにも意味があると思います。いろいろな課題もありますことから、制度の見直しについて、もう一度、組織的に検討してみようということで、これまで活動されている方やそれぞれの生涯学習センターともよく協議をして、宇都宮市としての生涯学習コーディネーター制度のより良いものを作りたいというような主旨かと思っています。

これにつきましては、十分に検討して頂いて、10月の審議会に、ぜひ付議していただけるようお願いしたいと思います。

委員の方々につきましては、もしも何かご意見を、ということが途中でもありましたら、ご協力をお願いいたします。

事務局には、コーディネーターの役割など、今後、明確となるように努力して頂きたいと思います。

竹内委員

一つだけ確認させていただきたいのですが。

増渕委員長

では、竹内委員。

竹内委員

コーディネーター養成講座自体は、人材かがやきセンターの担当ということでよろしいでしょうか。また、生涯学習センター運営審議会で審議する議題に入るのかどうかというのをお聞きしたいのですが。

コーディネーターに関することも、この審議会で議論すべきものなのかどうか、お考えをお聞きしたいと思いました。

増渕委員長

事務局から、ご説明をお願いします。

事務局

先程、伊藤委員からお話がありましたように、コーディネーター制度ですが、生涯学習センターの講座・事業をいかに質の高い、あるいは時代に合ったものにするかという中で、その仕組みの一つが生涯学習コーディネーター制度であると考えております。

そのようなことから、生涯学習センターの運営をより充実していく、高めていくための制度ですので、この運営審議会の議題と考えております。

増渚委員長	事務局から説明ありましたが、生涯学習センターの講座に係る制度となりますので、この審議会の審議事項に入るということでした。 それではこの件についてはご了承いただけますでしょうか。
全委員	異議なし
増渚委員長	ありがとうございました。 それでは、3番目、「その他」に移ります。 「平成25年度人材かがやきセンター主催講座の実施状況等について」 「平成25年度宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況等について」 事務局から説明をお願いします。
事務局	【資料について説明】
増渚委員長	ありがとうございました。人材かがやきセンターの主催講座の実施状況の説明と、それから宇都宮市民大学の実施状況について一括してご説明をいただきましたが、委員の方々から何かご質問やご意見はございますでしょうか。では、岸委員。
岸委員	私が以前に、中央生涯学習センターで受講した講座があったのですが、「ふるさと再発見」という講座でしょうか。これは人材かがやきセンターの講座ではないのでしょうか。 また、3月に南図書館で、蒲生君平の講座を受講したのですが、どこの講座なのでしょう。実施場所についても記載してもらえればと思います。
増渚委員長	では、事務局からご説明をお願いします。
事務局	岸委員からありました、「ふるさと再発見」につきましては、中央生涯学習センターの5階の人材かがやきセンター研修室で行われた講座になります。この講座は、中央生涯学習センターの主催事業になっております。
増渚委員長	講座の実施場所についても、一言ご説明を頂ければということですので、検討をお願いします。
事務局	ご意見ありがとうございます。今後、そのようにしていきたいと思えます。南図書館で実施した蒲生君平の3回の講座につきましては、ただ今、ご説明しました人材かがやきセンターの平成26年度の主催講座とは別の講座となります。

岸委員	それは南図書館の主催講座ということでしょうか。
事務局	そのようになります。
増渕委員長	宇都宮市の偉大なる歴史的人物となると、それをテーマに、いろいろなところで講座が実施されるようです。ご理解のほど、お願いいたします。 それでは、この件についてはよろしいでしょうか。 以上をもちまして、本日の予定した議題が終了となります。 皆様の活発な、且つ建設的なご意見をたくさんいただきまして、ありがとうございました。それでは、事務局に進行をお返しいたします。
事務局	【次回の審議会日程について説明】
事務局	本日は増渕委員を始め委員の皆様、長時間に渡ってのご審議、誠にありがとうございました。これをもちまして、平成25年度第3回宇都宮市生涯学習センター運営審議会を閉会いたします。